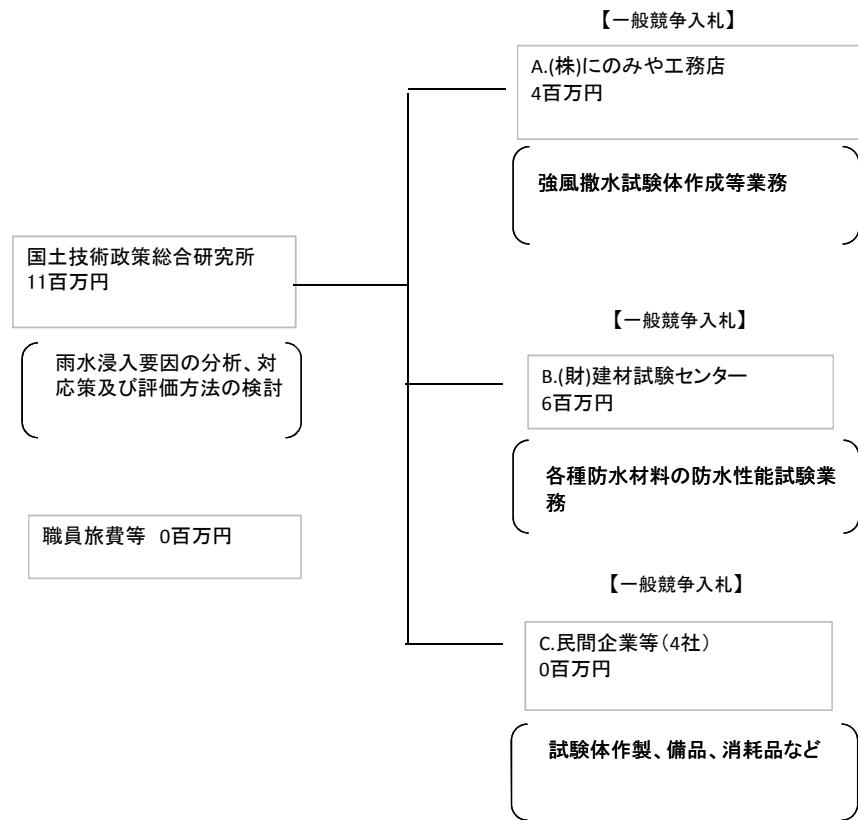


平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)							
事業名	小規模建築物の雨水浸入要因とその防止策に関する研究	担当部局庁	国土技術政策総合研究所		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H21/H23	担当課室	建築研究部構造基準研究室		建築新技術研究官 向井昭義		
会計区分	一般会計	施策名	44 技術研究開発を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	住宅瑕疵担保履行法第6条第2項第3号 (保証金の支払いに係る国土交通大臣の確認)	関係する計画、通知等	第3期科学技術基本計画(H18.3閣議決定) 国土交通省技術基本計画(H20.4)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	小規模建築物(戸建住宅等)を対象とした雨水浸入防止対策と評価技術を開発するとともに雨水浸入に関わる技術資料を整備・蓄積することにより、小規模建築物の内装材の汚損防止・耐久性の確保のみならず長期的な安全性(耐震性、類焼防止等)の確保や平成21年10月に完全施行された住宅瑕疵担保履行法等の円滑な運用に資する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	小規模建築物を対象として、主に劣化等による外装部位からの雨水浸入のメカニズムや要因を以下のようにして明らかにし、将来の技術基準化に向けた防止策の検討を行う。 ・外壁の開口部分や屋根等の雨水浸入防止関連の仕様の調査 ・実際に雨水浸入があった建築物の詳細調査 ・種々の仕様により製作した試験体への撒水試験						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	当初予算	14	12	12	—		
	補正予算	—	—	—	—		
	繰越し等	—	—	—	—		
	計	14	12	12	—		
	執行額	13	11	11			
執行率 (%)	97.0%	98.1%	96.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	定量的な成果目標を示すことができない。 (理由)本事業は技術研究開発であり、事業実施の成果が現れるのは、事業完了後となるため。	成果実績					
	達成度	%					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	定量的な活動指標を示すことができない。 (理由)本事業では技術研究開発であり、箇所数、件数、人数等で事業の進捗を表すことができない。	活動実績 (当初見込み)					—
				()	()	()	()
単位当たりコスト	単位当たりコストを示すことができない。 (理由)本事業は技術研究開発であり、事業実施中において定量的な成果実績や活動実績を示すことができないため。		算出根拠				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的状況・予算の 使途	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・外部有識者による評価委員会において「研究の背景を踏まえた研究の必要性」等に関する『事前評価』を受け、「住宅瑕疵担保履行法の円滑な施行に向けて必要な課題であることから、国土技術政策総合研究所において推進すべき」という評価を得た上で研究に着手した。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	一	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・支出先(業務請負者)選定の妥当性については第三者機関である技術提案評価審査会により審議していただいた。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	・業務着手時には業務計画書の提出を求めるとともに、打合せや完了時に行う検査により業務の実施状況及び成果を把握した。
	一	受益者との負担関係は妥当であるか。	・業務の主たる部分に係る再委託は禁止した。また、主たる部分以外の再委託は、軽微なものを除いては、支出发・使途を確認するため再委託承諾申請を求めるとしている。なお、本事業においては、再委託承諾申請をする再委託はない。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・事業開始前に外部有識者による「効率性(研究の実施方法、実施体制)」、「有効性(成果の見込みと活用方針)」等の評価項目に関する『事前評価』を受けており、事業終了後には「当初の目標に対する達成度」、「研究成果と成果の活用方針」等の評価項目に関する『事後評価』を受けることとしている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	・小規模建築物の雨水浸入防止対策に関する技術資料を整備しており、今後において同技術資料は、木造建築工事標準仕様書(官房當緒)改訂の参考資料としての活用を図る。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	一	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・外部有識者による評価委員会において「必要性(研究の背景を踏まえた研究の必要性)」、「効率性(研究の実施方法・体制の妥当性)」、「有効性(研究成果の見込みと成果の活用方針)」に関する『事前評価』を受けたうえで研究に着手した。</p> <p>・本事業は、外部有識者による「事前評価」において、国総研が実施すべき課題であると評価された。</p> <p>・また、事業終了後には「当初の目標に対する達成度」、「研究成果と成果の活用方針」等の評価項目に関し、外部有識者による『事後評価』を受けることとしている。</p> <p>・支出发の選定については、価格競争や企画競争により競争性の確保に努めた。</p> <p>・業務発注にあたっては、あらかじめ検討項目、調査対象範囲等について所内審査を行い、的確な執行に努めた。</p> <p>・また、委託先の選定にあたっては第三者機関である技術提案評価審査委員会による審査を行うこととしており、的確な予算の執行に努めている。</p> <p>【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】</p> <p>・事業廃止</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0447	平成23年行政事業レビュー	0408

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)



	A..(株)にのみや工務店			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	試験研究費	強風撒水試験体作成等業務	4			
	計		4	計		0
	B..(財)建材試験センター			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	試験研究費	各種防水材料の防水性能試験業務	6			
	計		6	計		0
	C.民間企業4社(百万円未満のため未記載)			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)にのみや工務店	強風撒水試験体作成等業務	4	2	78.4
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)建材試験センター	各種防水材料の防水性能試験業務	6	2	86.5
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)トータル・サポート・システム	(単契)トナーカートリッジ CRG-311YEL,CYN,BLK	0	随意契約 (少額)	—
2	ムラキツール	金鋸, スネイクカメラ	0	随意契約 (少額)	—
3	(株)ホサカ	水筆紙	0	随意契約 (少額)	—
4	(株)藤原製作所	塩化コバルト紙 湿度ラベル紙 結露検知ラベル	0	随意契約 (少額)	—
5					
6					
7					
8					
9					
10					